

平成27年度 予算のあらまし

平成 27 年 2 月



東京二十三区清掃一部事務組合

目 次

	頁
1 予算編成の基本方針	1
2 歳入歳出予算の概要	2
3 主な特色項目	4
4 施設整備事業一覧	6
5 財政調整基金と組合債の状況	7
6 ごみの流れ	8
7 特別区分担金納付額等	9

1 予算編成の基本方針

平成 27 年度予算は、「経営計画」及び「一般廃棄物処理基本計画」に基づき、安全かつ安定的な廃棄物の中間処理を行うことを最重点課題とし、改めて全事業について徹底的な点検及び見直しを行うとともに、財源の確保に努めることとし、以下の 7 つの方針に基づき編成しました。

《編成方針》

- 1 「一般廃棄物処理基本計画」の着実な達成を図ること。
- 2 平成 27 年度予算要求における経費の見積りのうち、「経常的経費」については、原則として、前年度予算額を上限とすること。
また、事業の必要性を見極め、実施時期を含めて再検討し、真に必要な経費を計上するとともに、物価上昇等の影響が見込まれるが、安易な歳出増とならないよう、これまで以上に創意工夫を凝らし、徹底的な無駄の排除を行うとともに、厳しい優先順位付けを踏まえた予算要求とすること。
事務事業の実施方法については、民間活力の導入などにより効率化を図ること。
- 3 「臨時的経費」のうち、新規事業及び政策的レベルアップ事業の要求については、事業の緊急性や必要性などを十分検証するとともに、既存事業の見直し（廃止）・再構築を前提に財源を捻出すること。
- 4 過去の決算状況を分析し、実績を踏まえた見積りを行うこと。
また、全ての契約行為の予算の見積りに当たっては、直近の契約実績を反映させ、より実績に近い金額で予算要求すること。
- 5 職員定数については、別に定める「平成 27 年度組織及び職員定数について」に基づき適正化を図り、より効率的かつ効果的な執行体制を構築すること。
- 6 施設の建設、改築及び改修については、仕様内容を十分精査することを含め、建設コストの縮減に努めること。
また、予算要求に当たっては、関係部課と十分に調整し、工事の重複等がないよう留意すること。
- 7 歳入の見積りについては、国庫支出金に係る国の予算編成の動向を注視し、確実に財源を確保すること。また、自主財源については、最大限の増収を見込むとともに、手数料等においては、なお一層収納率向上に努めること。

2 歳入歳出予算の概要

平成 27 年度の一般会計予算の総額は、714 億 6,100 万円となり、対前年度△113 億 3,600 万円、13.7%の減となりました。内訳は、3 ページの表のとおりです。

平成 27 年度予算では、清掃工場の建設等に要する経費である「施設整備費」が、対前年度△83 億 7,700 万円、40.2%の減となりました。

これは、建替工事の進捗状況などから、杉並清掃工場の建設経費が増となったものの、大田清掃工場の建設が終了したこと、練馬清掃工場の建替工事が最終年度となり規模が縮小することなどによるものです。

一方、清掃工場等の維持管理及び運営に要する経費である「清掃費」は、灰溶融処理の段階的な休止に伴い減となったことなどにより、対前年度△12 億 2,600 万円、2.5%の減となりました。

また、組合債の償還等に要する経費である「公債費」は、定時償還の進捗により、対前年度△16 億 4,500 万円、19.4%の減となりました。

次に、歳入では、「特別区分担金」が 326 億円で、対前年度△46 億 4,000 万円、12.5%の減となりました。

これは、財政規模の縮小と併せ、エネルギー売払収入など自主財源の増収により、特別区分担金の減額に努めたことによるものです。

施設整備費に係る特定財源については、「循環型社会形成推進交付金」が対前年度△2 億 1,700 万円、また、「組合債」が対前年度△10 億 5,600 万円、それぞれ減となりました。

なお、財政調整基金については、平成 26 年度補正予算において、歳入の決算見込額、歳出の不用額などを精査し、今後の財源対策を図るため 131 億 8,900 万円を最終的に積立てます。

平成 27 年度の特別区分担金の区別納付額等については、9 ページに記載しています。

〈平成27年度一般会計予算〉

○ 歳入歳出予算		71,461,000	千円
○ 債務負担行為	1件	633,199	千円
○ 組合債	2件	5,445,000	千円

歳入歳出予算

歳入

(単位：千円、%)

区 分	27年度予算		26年度予算		比較増(△)減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
1 分担金及び負担金	32,600,000	45.6	37,240,000	45.0	△4,640,000	△12.5
2 使用料及び手数料	15,169,368	21.2	14,865,384	18.0	303,984	2.0
うち廃棄物処理手数料	15,162,329	21.2	14,847,625	17.9	314,704	2.1
3 国庫支出金	2,844,459	4.0	3,060,162	3.7	△215,703	△7.0
うち循環型社会形成推進交付金	2,831,696	4.0	3,049,073	3.7	△217,377	△7.1
4 財産収入	20,252	0.1	23,072	0.0	△2,820	△12.2
5 寄附金	1,300	0.0	1,300	0.0	0	0.0
6 繰入金	3,000,000	4.2	10,390,000	12.5	△7,390,000	△71.1
7 繰越金	300,000	0.4	300,000	0.4	0	0.0
8 諸収入	12,080,621	16.9	10,416,082	12.6	1,664,539	16.0
9 組合債	5,445,000	7.6	6,501,000	7.8	△1,056,000	△16.2
歳入合計	71,461,000	100.0	82,797,000	100.0	△11,336,000	△13.7

歳出

(単位：千円、%)

区 分	27年度予算		26年度予算		比較増(△)減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
1 議会費	9,408	0.0	9,606	0.0	△198	△2.1
2 総務費	4,686,425	6.6	4,775,532	5.8	△89,107	△1.9
3 清掃費	59,612,623	83.4	69,215,191	83.6	△9,602,568	△13.9
清掃費	47,162,834	66.0	48,388,805	58.4	△1,225,971	△2.5
施設整備費	12,449,789	17.4	20,826,386	25.2	△8,376,597	△40.2
4 公債費	6,837,038	9.6	8,482,402	10.2	△1,645,364	△19.4
うち組合債元利償還金	6,836,984	9.6	8,482,349	10.2	△1,645,365	△19.4
5 諸支出金	15,506	0.0	14,269	0.0	1,237	8.7
6 予備費	300,000	0.4	300,000	0.4	0	0.0
歳出合計	71,461,000	100.0	82,797,000	100.0	△11,336,000	△13.7

3 主な特色項目

(単位：千円)

	項 目	金 額	説 明
1	不燃ごみ及び粗大ごみの処理に係る技術調査	10,176	<p>一般廃棄物処理基本計画において、平成33年度より不燃ごみ及び粗大ごみの効率的で安定的な処理を行う新たな施設の整備を計画しています。</p> <p>新たな施設の整備に当たっては、現在のごみ質に合わせた処理システムを導入し、資源回収率及び選別精度の向上を図ることで、さらなる最終処分量の削減に取り組みます。</p> <p>このため、適切な処理システムの導入検討に向けた基礎資料を得るための処理技術等に関する調査を行います。</p>
2	NEDO実証事業	2,508	<p>独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の「国際エネルギー消費効率化等技術・システム実証事業」において採択された「都市廃棄物を利用したセメントプラント石炭代替システム実証事業」に提案事業者と共同参加し、ベトナムの都市廃棄物処理問題の改善を支援します。</p> <p>【事業スケジュール】 26年度 実証前調査 27～30年度 ベトナムからの視察受入れ 自治体間の連携強化 住民合意形成支援</p> <p>事業化調査協力金：2,508千円</p>
3	灰溶融処理の段階的休止	△1,924,571	<p>焼却灰の溶融処理については、環境負荷、最終処分量、資源循環、コストなど多角的な視点で検討・評価を行い、今後も利用が見込めるスラグ量に合わせた操業を行います。「今後の灰溶融処理の休止計画」に基づき、7施設の灰溶融処理を見直し、28年度以降は2施設の稼働体制とします。</p> <p>【27年度】 26年度休止工場比較 ・灰溶融施設の運営経費【対前年度増減額】 △1,706,430千円 ・溶融休止に伴う電力エネルギー売払収入 218,141千円</p> <p>※なお、上記のほか溶融休止に伴い灰搬出設備等改造工事(402,555千円)を実施します。</p> <p>【休止計画】 25年度休止 中防灰溶融施設 26年度休止 足立、世田谷、品川 27年度休止 板橋 稼働継続施設 多摩川、葛飾</p>

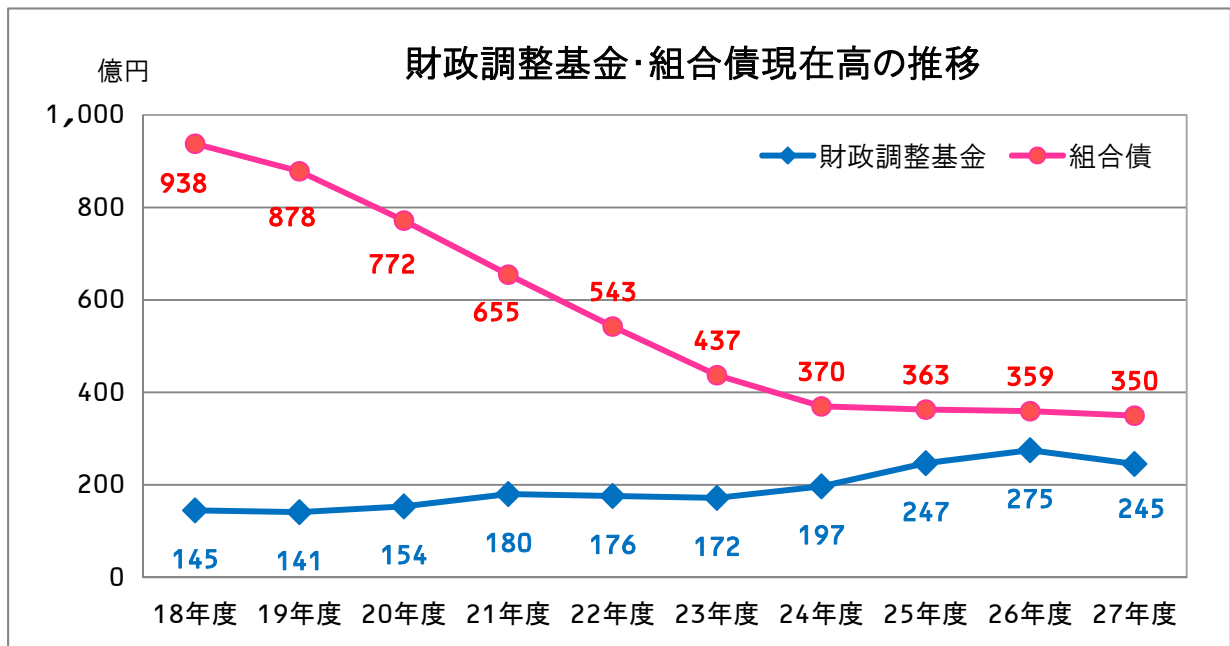
項 目		金 額	説 明
4	不適正搬入防止	63,923	<p>不適正搬入の防止を図るため、23区と連携して搬入物検査や不適正搬入防止月間を実施するとともに、チラシやリーフレットの配布、水銀含有ごみ搬入防止啓発用のぼり旗の設置等による啓発活動を行ってきました。</p> <p>27年度はこれらに加え、不適正搬入防止月間の時期に合わせた23区との一斉広報の強化や搬入物検査結果の通知、水銀のみならず不適正ごみ全般に対応する新たなデザインののぼり旗の設置などを通じて、更なる不適正搬入防止に取り組みます。</p>
5	主灰の資源化本格実施等	283,146	<p>最終処分場の延命化及び循環型社会づくりのため、主灰のセメント原料化を推進します。26年度の実証確認を踏まえ、27年度から本格的に事業化していきます。また、新たに資源化を実施するセメント工場において実証確認を実施します。</p> <p>(1)主灰の資源化本格実施(予定量：5,000t) 247,840千円</p> <p>(2)主灰の資源化実証確認(予定量：600t) 35,306千円</p>
6	清掃工場の建設	9,995,813	<p>一般廃棄物処理基本計画に基づき、清掃工場の建替えを行います。</p> <p>(1)練馬清掃工場 4,516,162千円</p> <p>【工事期間】 平成22年度～27年度 【処理能力】 250t/日・炉×2基</p> <p>①建替工事（建設） 4,023,659千円 ②工事監理（建設）等 43,030千円 ③負担金（ケーブル引込工事） 449,473千円</p> <p>(2)杉並清掃工場 5,479,651千円</p> <p>【工事期間】 平成24年度～29年度 【処理能力】 300t/日・炉×2基</p> <p>①建替工事（解体・建設）等 5,449,276千円 ②工事監理（解体・建設）等 30,375千円</p> <p>※工事期間：解体から建設まで</p>

4 施設整備事業一覧

(単位：千円)

区 分	整 備 内 容	事 業 費
清掃工場の建設	一般廃棄物処理基本計画に基づき、清掃工場の建替え等を行います。	10,060,178
渋谷清掃工場	未買収用地の取得	30,573
練馬清掃工場	建替工事等	4,516,162
大田清掃工場	環境影響事後調査	7,996
杉並清掃工場	建替工事等	5,479,651
目黒清掃工場	工事発注仕様書作成調査等	25,796
清掃工場の施設整備	既設清掃工場の改修等を行い、機能の維持、向上を図ります。	2,033,124
公害監視設備整備	品川、多摩川清掃工場等	223,277
建築設備等整備	江戸川、墨田清掃工場等	230,001
その他設備整備	板橋、中央清掃工場等	1,579,846
不燃ごみ処理施設の整備	不燃ごみ処理施設の改修を行い、機能の維持、向上を図ります。	348,594
中防不燃ごみ処理施設	プラント等整備工事	89,703
京浜島不燃ごみ処理施設	プラント等整備工事	258,891

5 財政調整基金と組合債の状況



(単位:百万円)

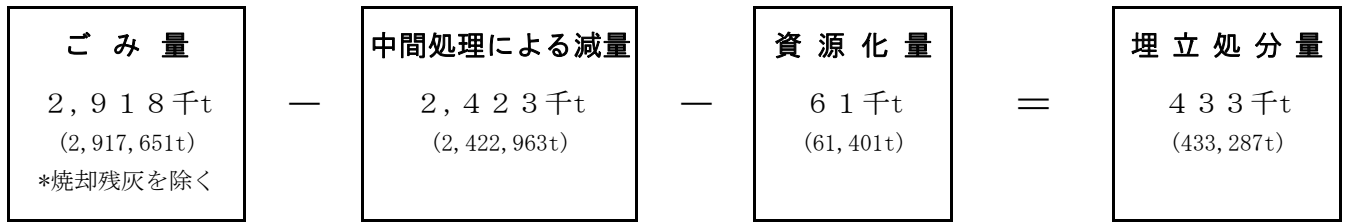
財政調整基金	年 度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	繰 入 額	8,000	8,297	6,882	7,200	11,200
	積 立 額	6,176	7,910	8,154	9,856	10,771
	年度末現在高	14,474	14,087	15,359	18,015	17,586
	年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	繰 入 額	11,450	8,870	6,230	10,390	3,000
	積 立 額	11,032	11,368	11,256	13,189	16
	年度末現在高	17,168	19,666	24,692	27,491	24,507
組 合 債	年 度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	起 債 額	9,461	2,753	0	0	1,390
	償 還 元 金	7,147	8,712	10,658	11,701	12,603
	償 還 利 子	1,012	1,123	1,092	981	846
	年度末現在高	93,784	87,825	77,166	65,465	54,252
	年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	起 債 額	602	3,682	7,214	6,944	5,445
	償 還 元 金	11,132	10,426	7,898	7,304	6,397
	償 還 利 子	720	600	502	438	440
	年度末現在高	43,722	36,978	36,294	35,934	34,982

注1) 25年度までは決算額、26年度は補正予算額、27年度は当初予算額

ただし、27年度の基金積立額は、当初予算額(基金運用収入相当分のみ)

2) 計数は、原則として表示単位未満を四捨五入し、端数整理をしていないため、合計額などとは一致しない場合があります。

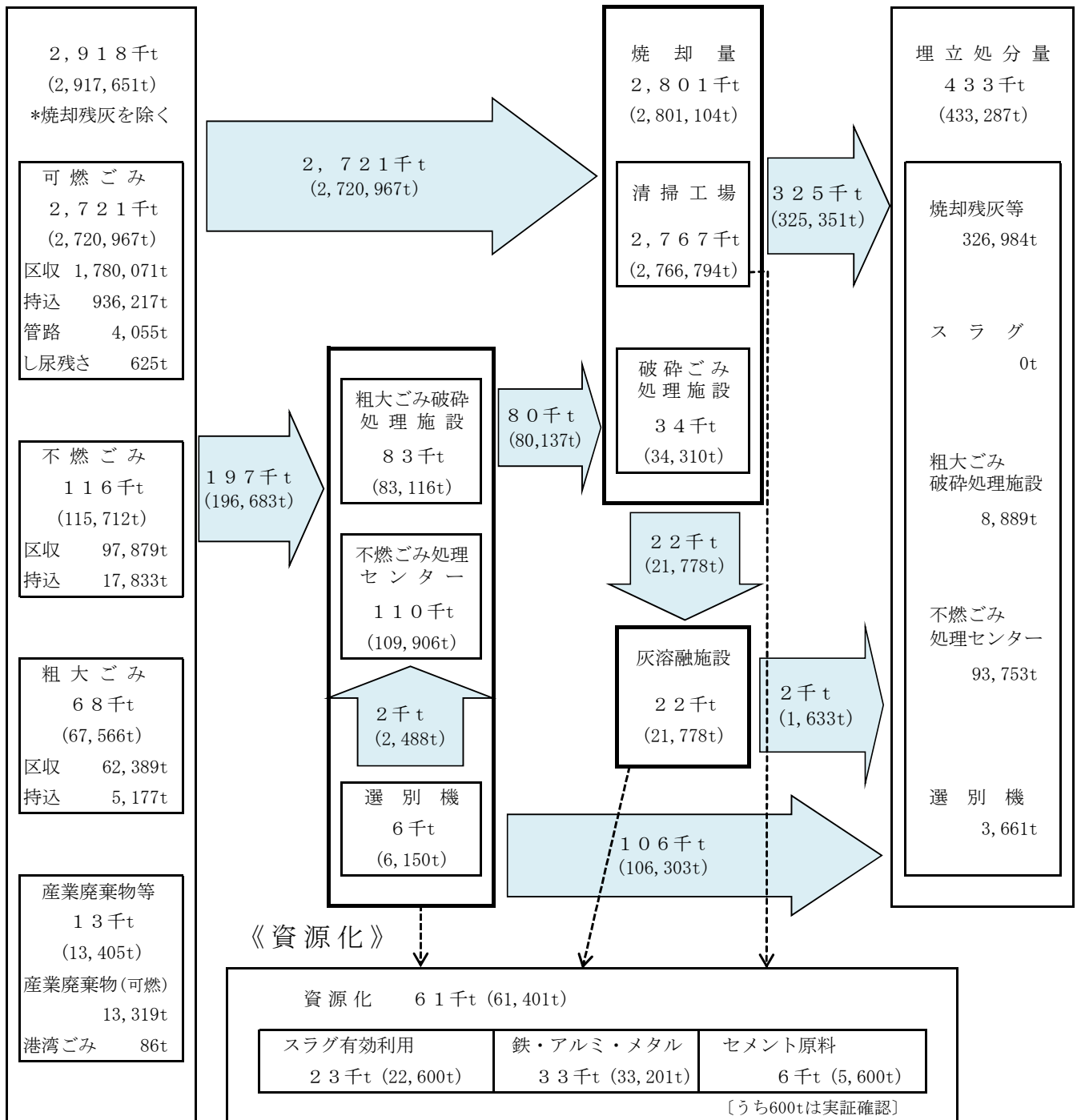
6 ごみの流れ（予算編成時の集計年量による）



《 搬入 》

《 中間処理 》

《最終処分》



注1) 上記のごみ量は、予算編成時の集計量であり、23区の告示ごみ量とは一致しません。
 注2) 小数点以下の端数処理、千t単位の端数処理により合計が合わない場合があります。

7 特別区分担金納付額等

当初額算定

【23区ごみ量実績】 (A)	2,815,029.78 t	【区収集ごみ量相当分担金】	
25年度 区収集ごみ量23区計	1,870,021.88 t	(G) = (D) × (B)	31,514,197千円
区収集ごみ量割合 (B)	66.430%	【持込ごみ量相当分担金基礎額】	
25年度 持込ごみ量23区計	945,007.90 t	(H) = (D) × (C)	15,925,509千円
持込ごみ量割合 (C)	33.570%	【持込ごみ量相当分担金】	
【分担金算出基礎額】 (D)	47,439,706千円	(I) = (H) - (F)	1,085,803千円
27年度 分担金23区計(E)【予算額】	32,600,000千円		
27年度 手数料収入計 (F)【予算額】	14,839,706千円		
【区別持込ごみ量】	944,921.89t		

(単位：千円)

区分 区名	本来の分担金									清掃負担の公平 各区の負担の調整額 j	負担の公平調整後 平成27年度 区別分担金 実納付額 k=i+j
	区収集ごみ量相当分			持込ごみ量相当分			分担金納付額				
	区収集ごみ量 (トン) a	割合 b	区収集相当分 当初額 c = (G×b)	持込ごみ量 (トン) d	割合 e	持込相当分 当初額 f = (I×e)	平成27年度 区別分担金 当初額計 g = (c+f)	平成25年度 区別分担金 清算額 h	平成27年度 区別分担金 納付額 i = (g+h)		
千代田	16,432.52	0.879%	277,010	69,684.66	7.375%	80,078	357,088	2,433	359,521	33,665	393,186
中央	35,229.30	1.884%	593,728	72,824.27	7.707%	83,683	677,411	5,616	683,027	△ 13,695	669,332
港	53,246.59	2.847%	897,209	100,781.32	10.666%	115,812	1,013,021	15,516	1,028,537	△ 30,808	997,729
新宿	74,856.29	4.003%	1,261,513	77,607.75	8.213%	89,177	1,350,690	14,278	1,364,968	58,511	1,423,479
文京	44,436.85	2.376%	748,777	24,174.68	2.558%	27,775	776,552	11,159	787,711	26,207	813,918
台東	45,938.93	2.457%	774,304	35,202.68	3.725%	40,446	814,750	12,710	827,460	30,697	858,157
墨田	55,111.12	2.947%	928,723	23,166.71	2.452%	26,624	955,347	△ 3,657	951,690	△ 17,086	934,604
江東	98,146.83	5.248%	1,653,865	45,043.35	4.767%	51,760	1,705,625	8,380	1,714,005	△ 182,497	1,531,508
品川	73,440.74	3.927%	1,237,563	35,880.39	3.797%	41,228	1,278,791	2,800	1,281,591	△ 17,130	1,264,461
目黒	54,932.97	2.938%	925,887	20,134.55	2.131%	23,138	949,025	30,759	979,784	△ 22,772	957,012
大田	138,346.43	7.398%	2,331,420	61,104.84	6.467%	70,219	2,401,639	8,371	2,410,010	750	2,410,760
世田谷	180,241.93	9.639%	3,037,653	43,568.59	4.611%	50,066	3,087,719	20,128	3,107,847	4,996	3,112,843
渋谷	53,720.92	2.873%	905,403	62,864.54	6.653%	72,238	977,641	△ 5,157	972,484	24,262	996,746
中野	62,372.20	3.335%	1,050,999	14,707.84	1.556%	16,895	1,067,894	6,249	1,074,143	28,873	1,103,016
杉並	102,114.87	5.461%	1,720,990	25,402.14	2.688%	29,186	1,750,176	△ 32,169	1,718,007	27,838	1,745,845
豊島	58,852.60	3.147%	991,752	37,438.21	3.962%	43,020	1,034,772	△ 25,399	1,009,373	2,207	1,011,580
北	69,471.37	3.715%	1,170,752	18,250.94	1.931%	20,967	1,191,719	1,049	1,192,768	△ 19,894	1,172,874
荒川	45,749.58	2.446%	770,837	11,322.50	1.198%	13,008	783,845	△ 1,302	782,543	21,552	804,095
板橋	112,620.05	6.022%	1,897,785	30,663.16	3.245%	35,234	1,933,019	509	1,933,528	△ 2,190	1,931,338
練馬	134,916.65	7.215%	2,273,749	26,455.15	2.800%	30,403	2,304,152	△ 27,389	2,276,763	20,516	2,297,279
足立	137,967.78	7.378%	2,325,118	43,537.59	4.608%	50,034	2,375,152	△ 19,795	2,355,357	10,103	2,365,460
葛飾	87,445.24	4.676%	1,473,604	24,858.22	2.631%	28,568	1,502,172	△ 13,027	1,489,145	△ 1,458	1,487,687
江戸川	134,430.12	7.189%	2,265,556	40,247.81	4.259%	46,244	2,311,800	△ 12,062	2,299,738	17,353	2,317,091
合計	1,870,021.88	100.000%	31,514,197	944,921.89	100.000%	1,085,803	32,600,000	0	32,600,000	0	32,600,000